



高齢者・障害者の社会参加に関する研究

保健福祉学部 看護学科

准教授 狩谷 明美 (かりや あけみ)

連絡先 県立広島大学 三原キャンパス 3505室
Tel 0848-60-1150
E-mail kariya@pu-hiroshima.ac.jp

専門分野： 老年学 (Gerontology) 老年看護学 医療倫理学
看護教育

キーワード： エイジング 高齢者の生理機能評価 介護予防
CAM (補完療法) 地域包括ケア 生命倫理

● 現在の研究について

○生活機能障害の有無、疾患や年齢・貧富の差にかかわらず、人々が大切にされ、その人らしく生活できるように、地域の人材・産業界・専門職との連携により、広島県の健康都市づくり（地域包括ケア推進）を支援すること目的として、次のような研究活動を展開しています。

○地域密着型 看取りシステムの構築

（三原市医師会・広島県ケアマネ協議会・名古屋大学・広島県介護福祉士会）

老年学の視点から様々な研究成果を、行政・病院・企業・教育機関に提案をするなかで、新たな地域連携・ネットワークづくりができると考えています。さらに、広島県の保健・医療・福祉分野の人材育成に関する研究もしていきたいと考えています。

● 今後進めていきたい研究について

- (1) 高齢者の人体生理学機能評価とユニバーサルデザイン製品の開発
- (2) 虚弱高齢者（特定高齢者）の介護予防
- (3) 元気高齢者の社会参加と就労支援
- (4) 高齢者と都市の活性化
- (5) 地域包括ケア（インクルーシブ・ソサエティ）の推進
- (6) 保健・医療・福祉高度専門職の人材育成

(7) CAM(補完療法)

● 地域・社会と連携して進めたい内容

本年度の地域・社会の機関、組織、企業その他団体等との連携計画

○三原市地域包括ケア推進

地域における介護予防・認知症重度化予防・家族ケアの実施

（三原市医師会・病院・訪問看護介護ステーション・配食事業者）

○ユニバーサルデザインの視点に基づいた三原港の調査およびクルージング資源を活用した高齢者・地域の活性化

（三原市・商工会議所・造船会社・JTB 中国四国）

○安芸太田町の森林資源を活用した大学の公開講座・企業研修の実施と地域の活性化

（安芸太田町商工観光課・広島大学他）

● これまでの連携実績

○高齢者の健康長寿を目的とした世羅町森林資源・花・果実の効果に関する研究

（世羅町役場・観光農園・せら夢公園）

○吹き戻しの介護予防効果に関する研究

（三次市・株式会社ルピナス）

○おむつの快適性に関する研究

（日本ゴア株式会社・日海エヌエス株式会社）